



# シャローム shalom

No.168

2023.秋号

ヘブライ語で「平和」「平安」を意味する言葉。日常の挨拶「こんにちは」や「さようなら」として用いられており、神さまの守りと恵みによってすべての人に訪れるシャロームを皆さんに、という願いで医療団発行紙は「シャローム」と名付けられています。



## 日本バプテスト連盟医療団地域医療連携懇話会

地域医療支援部

9月30日（土）に、4年ぶりに「日本バプテスト連盟医療団地域医療連携懇話会」を開催しました。日本バプテスト病院では、地域の医療介護機関の皆さまと顔の見える関係を築き、それぞれの診療機能・役割をお互いに理解する機会として、定期的にこのような懇話会や研修会を開催しております。今回会場参加は一部とし、WEBを併用したハイブリッド開催としました。多くの医療介護従事の皆さまにご参加いただきましたことを厚く御礼申し上げます。

懇話会では、一般講演として、「当院の診療体制について」「当院における周産期医療の現状」「多職

種アプローチとしての病院チャプレンの働き」を報告させていただきました。特別講演では、京都大学医学部附属病院初期診療・救急科教授/救急部部長の大鶴繁先生に、「地域医療継続計画（BCP）策定のすゝめ ～健康危機に強い社会づくり～」についてご講演を賜りました。

地域の皆さまが健やかに安心してこの地域で過ごしていただくために、これからも地域の先生方や関係医療機関の皆さまとの連携を密にして互いに助け合い、より良い病院づくり、より良い地域づくりを目指してまいります。

2023年度医療団標語聖句（コヘレトの言葉4章9節より）

ひとりよりもふたりが良い。共に労苦すれば、その報いは良い。

# News

## 当院初代院長のご子息、ご息女が 来訪されました

去る9月6日に、日本バプテスト病院初代院長James P.Satterwhite師のご子息David H.Satterwhiteさんとご息女Carolさんが来訪されました。

当院は、1954年に米国南部バプテスト教会の支援を受けて前身となる日本バプテスト診療所が設立され、翌1955年7月に日本バプテスト病院が開設されました。James P.Satterwhite師はその設立準備から携われ、初代病院長として設立理念である全人医療を実践し当院の発展に貢献されました。全人医療の理念は、半世紀以上を経た今も医療団で働く全職員の精神に深く根付いています。



## Relay Column

### バプテスト老健リレーコラム

#### vol.14 通所リハビリテーション 一日体験利用を開始しました。

いずも のりこ  
看護師 出雲 典子



新型コロナウイルス感染症により、人が集う場への利用控えが長期間続き、利用者さんに戻ってきてもらうにはどうすればよいのか、また、感染に配慮しながら安全、安心に通所リハビリを利用してもらえることを常に考えていました。以前より、当施設のご利用を希望されている方やそのご家族の方、ケアマネジャーさんから体験利用を行ってほしいという意見がありました。利用者さんが、楽しく生き活きと在宅生活が送れるお手伝いができる施設であることを体験していただけるよう2023年1月より一日体験利用を開始しました。当施設では、個別のリハビリや朝学習、入浴、体操、レクリエーションなど満足していただける内容の体験をいただいています。希望される方には送迎や昼食、おやつも提供しています。体験利用された方の約60%の方がご利用されています。ケアマネジャーと細やかに連携を取り、利用者さんに丁寧な対応を行っていきます。

一日体験利用がバプテスト老人保健施設 通所リハビリテーションのアピールの場にしたいと考えます。みなさま、どうぞお気軽にお問合せください。

## 薬でつなぐ ちょっといい話

### vol.41 おくすり手帳について

なからい みさこ  
薬剤部 半井 美紗子



みなさんはお薬手帳を使っていますか？

お薬手帳は、薬の名前や使い方などに関する情報をアレルギーや副作用の有無と併せて記録していくものです。患者さん自身が使用するだけでなく、病院や薬局など医療機関に提示していただくことで医療従事者が患者さんの情報を確認する手段としても利用しています。複数の医療機関から処方されている薬を一元化して管理することで、お薬の重複や飲み合わせの確認、アレルギー歴や副作用歴の確認が可能となるため、より安心・安全な治療へと繋がります。そのため、お薬手帳は医療機関ごとに分けて管理するのではなく、1人1冊にまとめ、どこの医療機関に行く場合でも提示していただくことが重要です。

お薬手帳はA6サイズの紙媒体のものが主流ですが、最近ではスマートフォンで管理する電子お薬手帳も広まってきています。電子お薬手帳には、持ち忘れの防止や旅行時や災害時などの緊急時にも確認しやすいといったメリットがあります。ご自身にあったお薬手帳を見つけて、活用することをおすすめします。お薬手帳は、お薬についての重要な記録です。大切に保管しましょう。



## 健康・栄養 第51回 ～ 食こぼれ話 ～

かねこ みどり  
管理栄養士 金子 緑



テレビでも書籍でもインターネットでも「健康と食事」への関心は強くなにかと話題になっています。

「高血圧には〇〇がいい」、「血糖値が高い人には□□が効く」「××はコレステロールを下げるのにいい」など食品の情報が氾濫しています。

「△△がいいと聞いたので実践しています」と仰る患者さんがおられます。「その食品は何にいいと聞きましたか？」と尋ねると、「なんかわからんけどいいってテレビで言うてた」「友人からいいと聞いた」など、情報源があいまいなことがあります。



例をあげてみましょう。

- 本A** 卵は1日1個以上食べると糖尿病患者では心筋梗塞や脳卒中による死亡リスクが上がる。
- 本B** 卵は3個までなら大丈夫。
- 本C** 卵はコレステロールを上げない。



いかかでしょうか？

どの本を手にするか、どの記事を見るかで考え方が変わると思います。

どの情報もすべての人に当てはまるわけではないため、1冊の本、1つの情報で良し悪しを決めずに広い視野を持ってその情報に関心を持って見ていただけるとよいのではないのでしょうか。

私たちの体は食べたものでできています。そして両親から授かったかけがえのない唯一のものです。偏った情報に惑わされず、色々な食品をバランスよく組み合わせ、食欲の秋を楽しみましょう。気になる場合は主治医にお尋ねください。

## 聖書の小道

### 第58回 「イエスの祝福」

「はっきりしておく。

子供のように神の国を受け入れる人でなければ、決してそこに入ることはできない。」そして、子供たちを抱き上げ、手を置いて祝福された。

マルコによる福音書  
10章15-16節

みやがわ ゆみこ  
牧師・チャプレン 宮川 裕美子



七五三行事の月に、キリスト教の教会や園で幼児祝福式が行われることがあります。これはイエスが幼子を祝福されたことに由来するものです。

実はイエスが子どもたちを祝福される前にハブニングがありました。それはイエスの弟子たちが、子どもたちを連れてきた人々を叱ったことでした。それを見たイエスは憤り、この御言葉をおっしゃいました。神の国に入る者が「子どものように受け入れる人でなければ」と言われると、自分はどうか、正直自信はありません。しかしイエスが祝福を遠ざけようとした者たちを厳しく叱り、祝福を願い近づく者たち一しかも自ら願っていたかどうか分からない者一に手を伸ばして触れてくださったことに目を留めると、祝福を受けたいと自ら願う者をイエスがどう迎えてくださるか、想像に容易いのではないのでしょうか。

## お知らせ 禁煙外来再開のお知らせ

禁煙補助薬の供給不足により禁煙外来を一時休診していましたが、2023年7月7日より再開しています。

喫煙が体に悪いと分かっているにもかかわらずやめられないのは、意思の問題ではなく、ニコチン依存症という病気です。家族のためにも禁煙したい、医師から強く勧められている、途中で挫折した、今度こそ成功したいなど、お一人お一人の思いを応援し、禁煙できるようサポートいたします。



依存症の条件を満たせば保険診療による禁煙治療が可能です。まずはお電話・窓口でお問い合わせください。

外来日：毎週金曜日 午後3時から ※完全予約制です。

お問い合わせ：月～金 10:00～16:00 (病院代表) 075-781-5191

## イマヌエル基金のご案内

当医療団では、キリスト教精神に基づく全人医療充実のための財源として、「イマヌエル基金」を設けています。寄附金は、随時受け付けています。詳しくはおたずねください。

### 寄附の方法

寄附金は、直接、当医療団へお持ちいただくか、郵便振替での送金をお願いします。領収書は後日お送りいたします。

### 郵便振替

記号番号 00960-4-282133

加入者名 一般財団法人 日本バプテスト連盟医療団

### お問い合わせ先

日本バプテスト連盟医療団 経理課

TEL 075-702-5926

### 献金・献品 感謝ご報告 (2023.6.1-8.31) 敬称略

奈良 法夫 日本バプテスト連盟 鴨東教会学校  
日本バプテスト連盟 東大阪キリスト教会  
日本バプテスト 相模中央キリスト教会  
日本バプテスト同盟 西岡本キリスト教会 田口 薫  
岩田 勲 西村 美津代 匿名 3名

## お知らせ

### 一般財団法人日本バプテスト連盟医療団 事務局長交代のお知らせ

2023年7月より、前事務局長滝岡義雄に代わり、森本泰明が事務局長に就任いたしました。

今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

## お知らせ

### 京都看護大学と連携・協力に 関する協定を締結しました

2023年6月29日に京都看護大学と日本バプテスト病院は連携・協力に関する協定を締結しました。

人材交流、研修などにおいて連携を強め、大学の教育・研修の推進や看護師の確保を通じ、質の高い医療サービスの提供を実現することで、地域医療の発展に寄与することを目的としています。

今後より一層力を合わせて地域医療の発展に貢献するとともに将来の看護を担う人材を育成してまいります。



## 日本バプテスト病院の基本理念は全人医療です。

人間は「からだ、こころ、たましい」からなる全人格的な存在です。

当病院は、イエス・キリストの隣人愛に基づき、全職員がよいチームワークを保ち、専門的知識と技術を活かして、全人医療の業に専念します。

シャローム No.168 2023年10月発行

発行/一般財団法人 日本バプテスト連盟医療団 発行人/代表理事 尼川 龍一 編集/日本バプテスト連盟医療団広報委員会

この広報誌は日本バプテスト連盟医療団のはたらきを広くお知らせするために作成しております。

著作権、個人情報保護の観点から、流用・転載を固くお断りいたします。

日本バプテスト病院 <https://www.jbh.or.jp/>

バプテスト老人保健施設 <https://www.jbh.or.jp/roken/>

バプテスト訪問看護ステーション しおん <https://www.jbh.or.jp/shion.html>

バプテスト在宅介護支援事業所 <https://www.jbh.or.jp/about/section/chiiki/chiiki-renkei/kyotaku.html>